

ダイヤモンド・プリンセス、大規模改装 洋上最大級の大浴場や寿司レストランなどを新たに設置

[プリンセス・クルーズ](#)では、2年目の[日本発着クルーズ](#)・シーズン開始にあたり、日本の消費者にアピールする新たな設備を増設するため、『ダイヤモンド・プリンセス』の大規模な改装に着手した。総工費3千万ドルをかけて、洋上最大級となる大浴場や寿司レストランを新設、ショッピングエリアの拡張、buffetレストラン「ホライゾンコート」の新装、客室の増設、インテリアの改装、船体の再塗装、外装改修を行い、『ダイヤモンド・プリンセス』をコンテンポラリーで、かつアジアン・テーストの客船とする。

この大規模改装は、2014年3月12日から4月2日の期間、シンガポールのセンバワン造船所で行われる。その進捗状況は、こちらのリンク ([最新情報](#)) から閲覧することができる。

一番の目玉となる庭園付の大浴場「泉の湯」は、その広さが約820平方メートルで、屋内・屋外両方に浴場スペースを設けている。落ち着いたリラックスできる伝統的な日本式のお風呂を楽しめるよう、岩やその他自然素材を用いて日本人が慣れ親しんでいる大浴場の雰囲気演出している。

「お風呂は日本文化にとって大切な要素のひとつだと認識していますので、お客様に最高のオーシャンビューをご堪能いただきながら、本物の体験をしていただければと思っています。これは日本の魅力をお客様に味わっていただくため、本客船に新たに加わる施設のほんの一例です。」とプリンセス・クルーズ社長ジャン・スワーツは語っている。

新しい大浴場「泉の湯」は、落ち着いた雰囲気の入口を抜けると、男女共用の屋外スパプールがあり、そこでは心地よい海風を感じることができる。屋外スペースでは、高級感のある日除け付きラウンジチェアでくつろいだり、新鮮な潮風を感じながら足湯を楽しむことができる。屋内スペースには、壮大なオーシャンビューを満喫できる、男女別の浴場を備える。オーシャンビューのサウナとお風呂はオープンエアで、陽の光を浴びて自然との一体感を味わえる。また床から天井までつながる眺めのよい窓を設けたドライサウナと、心地よく穏やかなミストサウナの設備も整っている。岩風呂には打たせ湯があり、滝のように勢いよく落ちてくる温水で背中や肩のこりをほぐすことができる。この大浴場の利用は、予約制で有料となっている。

大浴場に加え、『ダイヤモンド・プリンセス』では寿司レストランも新設される。『サン・プリンセス』の寿司レストラン「海 (Kai)」が好評であったことを受け、『ダイヤモンド・プリンセス』ではさらに規模を拡大し、テーブル席とカウンター席を備え、新鮮な魚介類を提供する。座席数は66席で、味噌汁、握り寿司、巻き寿司、刺身や魚介類の盛り合わせ、デザートにはあんこを添えた抹茶アイスクリームも提供する。日本酒好きの乗船客の為に、クルーズ寄港地の地酒なども用意する予定。

『ダイヤモンド・プリンセス』船内の免税店も、日本の消費者に高級感あふれるショッピングを楽しんでもらえるよう改装を行う。注目すべき新施設としては、オメガのショッップをメインとした高級時計コーナーが挙げられる。さらに「エッセンス」ブティックでは、洋上初のフレグランス・バーが設置され、新作の香りを試すことができる。「メリディアン・ベイ」ブティックには、ジャクリーン・ケネディおよびオードリー・ヘップバーン・コレクションとともに、スワロフスキーのクリスタル製品を取り揃える。新しい高級ブティック「ライムライト」は、バーバリー、フェンディ、サルヴァトーレ・フェラガモ、コーチ、ラルフ・ローレンなどアメリカや世界の高級ブランドをはじめとした、ブランドものの革製品やアクセサリーを揃えている。



PRINCESS CRUISES

船内のbuffetレストラン「ホライゾンコート」も新装し、モダンなフード・サービス・コーナーと、目の前で調理するアクション・ステーション、またケーキコーナーを備える。内装も一新して、座席数も拡大する。

そのほか、客室を14室増設、「スカイウォーカーズ・ナイトクラブ」の屋上にはスポーツコートを新設、フォトギャラリーとプラチナフォトスタジオを改装、アートギャラリーの改装、イタリアン・レストラン「サバティエーニ」の内装一新、カジノ改装、インターネット・カフェとウェディング・チャペルの移設等を行う。

ドライドックでの改装終了後、『ダイヤモンド・プリンセス』は4月17日から今シーズンの日本発着クルーズを開始する。横浜港を母港とし、期間を秋までに延長した今シーズンは新しい5つのコースを含む、9日間のクルーズで、台湾、韓国、ロシア、北海道のほか、日本の15港に寄港する。ゴールデンウィーク期間中には、『ダイヤモンド・プリンセス』就航10周年を祝して、各地の祭りを訪れた後、三菱重工業の創業地であり同船が建造された長崎を訪れる10日間クルーズを行う。

従来のレストラン、娯楽施設や、プールデッキにある屋外巨大スクリーン「ムービーズ・アンダー・ザ・スターズ」や、最上階デッキの大人の隠れ家「サンクチュアリ」といった人気の施設に加えて、『ダイヤモンド・プリンセス』に数多くの新設備が加わる。乗客定員2,670人の『ダイヤモンド・プリンセス』は、数多くのプライベート・バルコニー付き客室を備え、多彩なレストランやエンターテインメント施設、「ロータス・スパ」、数々のブティック、インターネット・カフェ、その他の施設も充実している。

以上

お問い合わせは 株式会社カーニバル・ジャパンまで TEL:03-3573-3610 <http://www.princesscruises.jp>